



富士見

富士見小学校校長

共に学び 共に育つ ～相手を尊重する言葉を通して～



先月10月10日をもって前期が終わり、10月14日から後期が始まっています。早いもので、今年度も半分が過ぎました。4月当初、初めてのことで不安そうにしていた1年生もすっかり小学校生活に慣れ、学校生活を楽しんでいます。

さて、酷暑と言われた夏が過ぎ、朝晩肌寒く感じられるようになりました。紅葉のニュースなども耳にするようになり、秋がきたことを感じます。給食でもサツマイモなど旬の食材を使ったメニューが出てきています。たくさんの実りをもたらしてくれるこの季節を子供たちと楽しみながら過ごしていきたいと思います。

学校教育目標に向けて⑤（仲良く全力で楽しむ運動会）」

先月の25日（土）に予定していた運動会は、雨天により27日（月）に延期して行いました。子供たちで考えたスローガン『仲良く 全力で 楽しむ ～協力して笑顔をつくる～』にぴったりの運動会になりました。競技中に見せてくれた子供たちの笑顔、そして、終わった時の清々しい表情が何よりの証拠です。

この運動会で大切にしてきたことは、『子供たちが自ら考え、創る過程』です。なかよし班種目（異学年での種目）や学年種目など、子供たちがルールを考えたり練習計画を立てたりしてきたこともあり、子供たちの思いがたくさんつまったものになりました。運動会で学んだことをこれからの教育活動にも大いに生かしていきたいと思います。



開会式1年生の言葉

ご来校いただき、大きな声援を送ってくださった保護者・地域のみなさま、子供たちにとって大きな励みになりました。大変ありがとうございました。



応援の練習風景



【 運動会を支えた高学年 】

運動会が充実した素敵なものになったのは、見えないところで高学年が支えてくれたおかげです。全体的な企画運営や各色の応援団、係活動など、運動会を盛り上げるために大事なことという意識をしっかりと持って行ってくれました。応援団は、下級生のあこがれになっています。この活動をとおして、責任感や組織の一員としての役割について学びました。これからの活躍に期待します。

運動所を駆け回った用具係



いす運び





【みんなの好きな絵は？】

3年生の図工の学習では、画家の書いた絵カードを使って鑑賞の授業を行いました。絵カードを見て、例えば青色に見える絵をみんなで探していくと、一人一人違った絵を選びます。その理由を聞き合っていくと、その絵の表現方法に気づいたり、描き方のよさを見つけたりすることがで

きました。

一つの絵を見ても感じ方が違うことを知ることも大切な学習です。自分の考えに固執せず、より視野を広げていくことは、豊かな表現にもつながっていきます。感じ方を伝える言葉を使うことはとても難しいですが、「それってこういうことかな？」など対話を通して、相手の感じていることを理解していく授業をこれからも行っていきたいと思っています。



【◎◎まあいい言葉（全校道徳）◎◎】

10月29日（水）に全校が体育館に集まり、道徳を行いました。テーマは、学校教育目標にも関連する「言葉」に関することです。

担当の先生の呼びかけで「◎◎な言葉で ころを□□」の○や□に入る言葉を探しました。○と□には、優しいやうれしい、楽しいなどという言葉が出ました。

次に、○と□の部分には、「まあいい」という言葉が入ることを伝え、どういう意味になるのかを考えました。「まあいい言葉は嫌な言葉ではない感じがするから逆にうれしい気持ちにさせてくれる。」などと発言した子がいました。相手を尊重する言葉としてのまあいい言葉をたくさん使っていきたいです。



関わり

♪ 音楽朝会（6年生発表）♪

11月12日（水）に音楽朝会を行いました。予定では、一週間前でしたが、1年生の学年閉鎖がありましたので、感染拡大を防ぐために延期をしました。

今回は6年生が合奏を発表しました。曲目は「L-O-V-E」です。リズムが複雑なため、拍をそろえるのが難しい曲なのですが、お互いの音を聴き合いながらテンポよく演奏することができました。いつも一緒に遊んでもらっている1年生は、真剣に演奏する6年生の姿をじっと見つめながら「6年生になったらこんな風にできるようになるのかな…」という思いで聴いていました。心一つにしたとても素敵な演奏でした。



<感染予防について>

インフルエンザの感染が例年より早まっているようです。学校では感染予防として ●手洗い・うがいの励行 ●こまめな換気 ●給食は、距離を取り、同じ方向に向いて食べる ●感染状況によっては一堂に集まらない などを行っています。予防のグッズとしてのマスクをカバンの中などに常備しておくとよいと思います。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。